

令和5年度
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

目 次

A. 令和5年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. イベント報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

B. 令和5年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 附属明細書	22
6. 財産目録	24

A 令和5年度 事業報告

1 概況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成25年4月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

令和5年度は新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行し、あらゆる行動制限が緩和されたものの、原油価格上昇や物価高騰による厳しい経済情勢やそれらに起因する消費マインドの低迷は依然として継続しており、各種旅行ツアーやインバウンド、学校遠足等団体利用がコロナ禍前の水準に回復しなかったことから、集客面においてコロナ禍前を下回る来場者となりました。

「世界一美しい桜とチューリップの庭園」が最盛期となる春の一大イベント「浜名湖花フェスタ2023」(令和5年3月21日から令和5年6月11日までの83日間)においては、来場者は期間中、183,232人(前回は182,837人)にとどまりました。

フラワーパークの年間入園者数(有料無料計)については394,914人で、前年度と比較すると13,967人、3.4%の減少となりました。また、当初計画は47万人としており、達成率は84.0%となりました。

しかし、入場者目標47万人達成はできなかったものの、SNSを駆使して園内の様子や開花状況等を積極的に情報発信することで「花の浜名湖」としてのブランドイメージの定着化を図るとともに、令和6年3月より当園等を会場に開幕した「浜名湖花博2024」においては、新たな魅力あふれる庭園展示やデジタルを駆使した絶景体験を演出し、当園への来場と観光需要を高める取り組みに努めました。

また、ハード事業では、急勾配の既存の共通門付近園路のUD対応工事をはじめ、入園者サービス向上のための新共通門設置事業、電子決済等を可能とした駐車場機器への更新、業務効率化と人員省力化を推進するレストラン券売システム導入、「ワーケーション」導入に向けた見晴らしの丘電気工事等を市と連携して行うなど、集客効果と来園者満足度を高める施策に取り組むとともに、ソフト事業では浜名湖花博主催者企画事業として、デジタル関連事業「夜間演出」「360度映像カメラ」等を導入し、デジタル先端技術の活用による持続可能な社会構築と新たな暮らしの提案を図ることにより、市民に一層愛され、親しまれる園づくりを展開いたしました。

今後も物価高騰等による先行きの不透明感やレジャーの多様化等厳しい環境下で入場者増を図るのは容易ではありませんが、「花と緑のまち・浜松」を象徴するもてなしの場づくりに懸命に取り組む中で、園の利便性向上と利用者ニーズを常に探り、何度でも園に足を運びたいくなるような事業提案に引き続き努めてまいります。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開や着実に確固たる財政基盤の確立にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

有料無料入園者数 (単位：人)

区 分	入園者数
計 画 目 標	470,000
有料入園者	248,866
無料入園者	146,048
入園者合計	394,914

合計の入園者数は計画目標とした事業量を下回りました。

これは、厳しい経済情勢に加え、今までコロナ感染を警戒し、旅行先の立ち寄り箇所をできるだけ絞って訪問していた観光客が最近幅広く周辺観光施設に足を運び始めたことでレジャーの分散化傾向がより顕著となるなど、一般の来場者はもとより、国内の旅行ツアーや各種団体利用が回復しなかったことも計画目標を下回った要因となりました。

令和6年度は館山寺総合公園第3期指定管理事業の4年目(5年間)であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育」活動の一環としての出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れなどにより、健全な青少年育成を目指す「心根(こころね)」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

(2) 市民や館山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、令和5年度も1月1日から開園いたしました。

(3) 職員数は、令和4年度の27人に対し、令和5年度は1人増の職員計28人の組織体制で運営いたしました(令和6年3月31日現在)。嘱託職員等を採用し、人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者のサービス維持に努めました。

令和6年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行ってまいります。

(4) 市と連携し、共通門付近の急勾配を緩やかにするユニバーサルデザインに配慮した改修業務をはじめ、各種補修、修繕等を施工し、広い園内をどなたにも安全で快適に楽しんでいただけるよう、園の魅力度アップに資する整備に努めました。

※なお、以降に示す「令和5年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

2 令和5年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

令和5年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

I 事業の概要

1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 394,914人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	248,866人	146,048人	394,914人
()は前年度	(252,499人)	(156,382人)	(408,881人)

- (2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入、「浜名湖花フェスタ」を毎年継続開催することで、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。
- (3) 公式ホームページ上での積極的な動画配信をはじめ、ライブカメラの配信、facebookやLINE@、インスタグラム等を活用したリアルタイムで話題性の高い情報提供を行いました。
- (4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

2 事業の内容（公益目的事業）

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

- ア キクの新品種の導入、試作、展示
- イ キクのオリジナル品種（グリーンウインド）の普及及び配布
- ウ 浜松PCガーベラ部会との共催によるガーベラの普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

- ア 市民からの日常的な園芸相談の対応（電話相談等 480件）
- イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催（計34回426人）
- ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験受入（生徒受入7校18人）
- エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び地元幼稚園児を対象とした「チューリップ球根植え体験」等実施による「花育」の推進
- オ ボランティア活動の受入及び育成（園内ガイド延べ368人、園芸作業延べ448人）
- カ 「車椅子押し隊」学生ボランティアの参加受入による健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育の推進
- キ 自然体験イベントの開催（カブトムシ・クワガタワールド、不思議植物展等）による教育文化事業の普及と情操教育の推進
- ク 市教委と連携し、園内福祉棟に設置された「校外まなびの教室（くろーばー）」活用による不登校生徒のための自立と再登校支援の実施
- ケ 「健康増進パーク」として市民の健康づくりを実践する事業実施（ノルディックウォーク体験教室、バレーボールチーム「ブレス浜松」選手とのウォーキング、遠州信用金庫との共催事業「ウエルネスデー」）の開催
- コ パーク管理課技術職員による体験教室の多数企画・開催（自然観察会、葉脈標本作り、バラ育て方、葉っぱの不思議を探ろう、植物のたたき染め、ミニ門松作り等）

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

- ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉（園芸福祉）事業の実施
- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして、民間主導の実行委員会形式による「浜名湖花フェスタ」への参画と舘山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進（おもてなしクーポンでのスタンプラリーの実施）
- エ 「市内中学生生け花コンテスト(リモート)」開催による市民緑花ふれあい事業の推進
- オ 各種キャンペーン等参画による市民消費と観光需要の喚起
（「しず旅スタンプラリー」「浜松・浜名湖まるっとパス」等受入による誘客事業への参画）
- カ 地元企業との包括連携、事業連携等に基づく園の新たな魅力づくりの推進
（㈱スクロールとの地域貢献活動受入推進や松川電気㈱協力による児童養護施設生徒の園芸体験受入、㈱IG コンサルティングによる手作り四阿・天竜材ベンチ寄付等）
- キ フラダンスイベント開催による市民交流人口の拡大（令和5年度は地元団体のみ参加）
- ク 台湾、ベトナム等アジア諸国を中心としたインバウンド事業での誘客促進の強化
- ケ スズキ㈱と連携し、同社が開発中のセニアカー搭載型園内説明用アプリケーションの実証実験協力による実用化への寄与とユニバーサルデザインに向けた取組の強化
- コ 「浜名湖花博2024」における花と緑を育む活動への協力企業等との異業種交流の推進（ブース出展の参加受入等）
- サ 天浜線沿線に花を植え育てる取り組み「花のリレープロジェクト」参画による地域の魅力向上と観光活性化の推進
- シ 地元養蜂場との連携事業「はちみつプロジェクト」での体験教室開催やオリジナルはちみつ「ふらまるハニー」販売による地産地消と地域活性化の推進
- ス 浜松市の「デジタルファースト宣言」に対応する「電子チケット」拡充による業務の効率化と更なる集客促進（前売電子チケットや竜ヶ岩洞セット、電子パスポート導入等）
- セ 花みどり振興に取り組む学校、団体との連携交流の推進（大原学園浜松校等と連携した学生研究発表会の開催等）

(4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園（舘山寺桜、雛桜、雛八丈桜）の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花5,000本、ラップスイセン80,000球、早咲きチューリップ2万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、日本庭園風の水辺の広場、浮き花壇等への50万球のチューリップの展示
- カ フジ（棚・庭木仕立て盆栽鉢100株の展示と育成管理、既存フジ棚の充実と「虹のフジのトンネル」の充実
- キ 西洋シャクナゲ500本、ヘメロカリス500本の植栽管理

- (ゴールデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして)
- ク 熱帯スイレンの展示(温室内常設)、熱帯スイレン 30 鉢展示(テラス池)
 - ケ 夏花壇としてヒマワリ約 5,000 本の植栽展示
 - コ ヒガンバナ類(ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン)6 万本の展示
 - サ 百種接分菊(1 基)、接分菊ミニ(4 基)、トーテムポール菊(200 鉢)、世界の菊(200 鉢)の展示
 - シ モザイカルチャー作品(「森の仲間たち」等の装飾とその維持管理)
 - ス ウェルカム、ホワイト、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
 - セ 球根ベゴニア、ランなどの展示と育成管理
 - ソ 植物園では全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理
 - タ 老木化した桜 39 本の植替による園内樹木の計画的更新
 - チ 花博に合わせて整備したガーデン「ウェルカムガーデン」「フラワーフォレスト」「はなのほら」の維持管理

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

- ア 夜間開園の実施(フラワーイルミネーション、夜桜、フジ&スマイルガーデン)
- イ 園路舗装修繕、トイレ整備等ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施
- ウ 園内移動車両(フラワートレイン)(車椅子搭載可)稼働による来場者サービスの充実と入園者利便性の確保
- エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の育成管理と施設維持
- オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催
 - (ア) 春 「新しい門出」(令和 5 年春)
 - (イ) 夏 「元気な旅へレッツゴー!」「不思議な植物の世界」
 - (ウ) 秋 「This is Halloween」「秋の収穫祭」
 - (エ) 冬 「ハートフル♡クリスマス」「迎春」
 - (オ) 春 「フラワーバレンタイン」「早春の香り」「春ラン漫」(令和 6 年春)
- カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実(各種講演会、教室の開催)
- キ 大温室バリガーデン内熱帯植物(サボテン類、珍しい草花)の育成管理
- ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示
- ケ 園の親しみやすさと憩いの場機能を高めるためマスコットキャラクター「ふらまる」を活用した広報活動の強化(「全国軽トラ市」や花博プレイベント等への参画)

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

- ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」をあわせた、日本の都市公園 100 選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営
- イ 動物園と連携した事業実施と誘客増への取り組み(フラワーパーク・動物園共通事業「館山寺総合公園デー」開催やナイトズー協力開催による相乗効果の演出)
- ウ UD 昇降機とグレードアップした噴水装置の適切な維持管理

(7) その他目的を達成するために必要な事業

ア 駐車場及び遊具施設の管理運営

イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進

(ア) イベントポスターの作成（花フェスタ 2023 I 期 500 枚、II 期 500 枚、イルミネーション 1,300 枚）

(イ) イベントチラシの作成（花フェスタ 2023 I 期 30,000 枚、II 期 30,000 枚、秋 8,000 枚、イルミ 13,000 枚、早春 3,000 枚）及び FP 動物園共同チラシの折込（30,000 枚）

(ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 460 件

ウ 関係機関や地域観光施設との連携

(ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び周辺観光施設等の広域連携で展開する「浜名湖花フェスタ」の定期開催と花のまちづくりの推進

(イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施

(ウ) 近隣宿泊施設や観光団体との誘客商談会参画による合同宣伝の強化（東京、大阪等）

(エ) 定例連絡会開催による浜松市動物園との連携強化

(オ) 電動移動車両、車椅子等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上

(カ) フラダンスイベントの事業定着化と文化芸術活動の普及推進

(キ) 国交省「ガーデンツーリズム」計画における「アメイジングガーデン・浜名湖」

（当園を含む県西部 7 施設）を核とした庭園観光の中心地と滞在型観光地域づくりを目指した園づくりの推進

(ク) 「Qさま」「ナゾトレ」等の番組内植物関連クイズの画像確認及び校正業務への協力

(ケ) 「浜名湖花博 2024」での各種催事の展開や地域経済活性化に繋がる誘客プロモーション事業への積極的参画（開幕イベント、フラフェス、各種市民参加ステージ等）

3 事業の内容（収益目的事業）

(1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業

ア 売店事業における地元農家との連携・地場産花き類販売等による地産地消と市民交流の推進

イ ショップ・レストランレジでのクレジットカード機能運用及び「しず旅スタンプラリー」等電子クーポン受入による収益基盤の確立と営業体制の強化

ウ 直営レストランの商品構成の随時見直しと新メニュー提供による便益機能の向上

（花みどり館カフェ「ハミング」や温室カフェでの軽食提供、館山寺総合公園全域でのキッチンカーの営業等、昨今の入園者ニーズに対応した営業戦略を展開）

エ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行

（快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実）

オ ショップ・レストラン棟空調工事による正面ゲートでの臨時売店営業（8/16～9/15）

3 フラワーパークイベント等事業報告

※◎印大型イベント, ○印新規・臨時事業

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/21(火)～23日(日)	7月	◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	15日(土)～8/27(日)
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/24(金)～2日(日)		植物のたたき染め	21日(金) (参加 7人)
	サクラソウ展	15日(土)～23日(日)		○コケのテラリウム作り	22日(土) (参加 21人)
	八重桜を楽しもう!	15日(土) (雨天の為中止)		アサガオ展	中止
	さくらそう講座	16日(日) (参加 12人)		葉っぱの不思議を探ろう	23日(日) (参加 2人)
	○春のフジ見どころガイド	23日(日) (参加 20人)		◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタワールド	29日～8/27(日)
	とく得講座(花壇・モザイクルチャー・温室)	29日(土) (参加 10人)		◎夏休み自然と遊ぼう 不思議な植物の世界～食虫植物～	29日～8/27(日)
	塚本こなみの園芸教室「美しいフジの咲かせ方」	29日(土) (参加 38人)		◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物教室	29日(土)・30日(日) (参加 45人)
花のウォーキング<全12回>	8日(土) (参加 28人)	花のウォーキング<全12回>	8日(土) (雨天の為中止)		
5月	◎夜間開園「フジ&スマイルガーデンライトアップ」	4/15・16,4/21～25	8月	夏休み工作!あそびのひろば	5日(土) (参加 36人)
	バラの育て方教室(夏編)とローズガーデンツアー	1日(月) (参加 14人)		とく得講座(不思議な植物の世界)	5日(土) (参加 13人)
	和風盆栽展	3日(水)～5日(金)		葉脈標本づくり	8日(火) (参加 12人)
	こどもの日小・中学生無料入園	5日(金)		木の動物作り教室	12日(土) (参加 4組)
	とく得講座(バラ)	20日(土) (参加 13人)		夏休みクラフトフェア	16日(水)～22日(火)
	春のうんちく散歩	21日(日) (参加 15人)		オオオニバスに乗ってみよう	19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)
	菊づくり入門教室	22日(月) (参加 4人)		コケ玉をつくってみよう	21日(月) (参加 21人)
	サツキ展	26日(金)～28日(日)		名前入りヒョウタンプレゼント	26日(土) (参加 66人)
花のウォーキング<全12回>	13日(土) (参加 20人)	芝小僧を作ろう!	26日(土) (参加 9人)		
6月	手筒花火	10日(土)	9月	花のウォーキング<全12回>	12日(土) (参加 8人)
	アジサイの育て方教室	17日(土) (参加 22人)		オオオニバスに乗ってみよう	2日(土)・3日(日)
	○ハーバリウム教室	18日(日) (参加 10人)		遠州の自然展	2日(土)～30日(土)
	ミツバチ教室	18日(日) (参加 37人)		花のかんむりを作ろう	9日(土) (参加 9人)
	○新緑から夏至のころの自然観察会	24日(土) (参加 10人)		敬老の日にお花の寄植えを贈ろう	16日(土) (参加 6人)
	花のウォーキング<全12回>	10日(土) (参加 22人)		第51回 金魚品評大会	17日(日)

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
9月	○培養土の原点を探ろう 花のウォーキング<全12回>	30日(土) (参加 1人) 9日(土) (参加 18人)	12月	○稲わらでお正月飾りを作ってみよう! 花のウォーキング<全12回>	23日(土) (参加 8人) 9日(土) (参加 25人)
10月	全国らんちう品評大会	1日(日)	令和6年1月	◎早春チューリップの展示	1日(月)~3/3(日)
	ウェルネスデイinはままつフラワーパーク	14日(土)		2024新春お年玉企画!	1日(月)~3日(水)
	The Hula Festival2023	15日(日)		七草粥無料接待	7日(日)
	木の実のクリスマスツリーとソックスの雪だるま作り	21日(土) (参加 26人)		バラの育て方教室(冬編)	30日(火) (参加 9人)
	体験! ノルディックウォーク	22日(日) (参加 3人)		花のウォーキング<全12回>	13日(土) (参加 22人)
	植物の“タネ”を探そう!! 花のウォーキング<全12回>	29日(土) (中止) 14日(土) (参加 18人)		◎梅&早咲きの桜	1(木)~3/3(日)
11月	第72回 浜松菊花大会	2日(木)~23日(木)	2月	甘酒無料接待	4日(日)~25日(日) (日曜日のみ)
	百種接分菊展示	1日(水)~30日(木)		おひな様展とクラフトフェア	4日(日)~12日(月)
	秋のうんちく散歩	5日(日) (参加 20人)		館山寺総合公園day	18日(日)
	老鴉柿展	10日(金)~12日(日)	早春のうんちく散歩	23日(金) (参加 2人)	
	消防119ふれあいフェア	12日(日)	花のウォーキング<全12回>	10日(土) (参加 30人)	
	◎夜間開園 フラワー・イルミネーション	23日(木)~1/7(日)	3月	春の花をより美しく撮る撮影教室	3日(日) (参加 21人)
木のスプーン作り教室	26日(日) (中止)	お花見箸を作ろう!		3日(日) (参加 10人)	
イルミネーション撮影教室	26日(日) (参加 4人)	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」		23日(土)~4/21(日)	
花のウォーキング<全12回>	12日(土) (参加 26人)	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」			
12月	クリスマス・アレンジ教室	3日(日) (参加 8人)		花のウォーキング<全12回>	9日(土) (参加 25人)
	塚本こなみの園芸教室 「フジの盆栽の育て方」	3日(日) (参加 6人)			
	松ぼっくりのクリスマスツリー作り教室	3日(日) (参加 8人)			
	ミニ門松作り教室	9日(土) (参加 25組)			

4 議決事項

(1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和5.6.7	令和4年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	令和5年度定時評議員会招集及び提出議案について
報第1号	令和5.9.22	直近の事業状況について(報告)
報第2号	〃	「浜名湖花フェスタ2023」事業について(報告)
報第3号	令和5.12.18	直近の事業状況について(報告)
第3号議案	令和6.3.8	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員給与規程の一部改正について
第4号議案	〃	役員等賠償責任保険の契約加入について
第5号議案	〃	令和6年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第6号議案	〃	令和6年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第4号	〃	直近の事業状況について(報告)

(2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和5.6.22	令和4年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	理事の選任について
第3号議案	〃	監事の選任について
第4号議案	〃	評議員の選任について

5 役員に関する事項

(1) 理事・監事

令和 6年 3月31日現在

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	金原 貴	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	新村 隆弘	学識経験者（浜松市OB）
理事	安間 清弘	前庄内地区自治連合会長
理事	福田 俊子	聖隷クリストファー大学社会福祉学部教授
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	後藤 康志	(公財)浜松市文化振興財団 文化事業課長
理事	鈴木 康久	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー 誘客推進事業部長
理事	山本 素志	PCガーベラ部会
理事	竹山 英夫	学識経験者
監事	伊藤 規晃	浜松商工会議所 産業振興部長
監事	松下 和広	遠州信用金庫常勤理事経営企画部長

(2) 評議員

令和 6年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	佐藤 英年	浜名商工会 庄内支所
評議員	大石 好孝	浜松市子ども会連合会 会長
評議員	荒巻太枝子	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	長田 繁喜	浜松市副市長
評議員	宮崎 正	浜松市教育長
評議員	大場 司	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	伊藤 充宏	(株)静岡新聞社執行役員 浜松総局長
評議員	渥美 保広	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	諸井 宏司	浜松旅行業協議会（遠州鉄道(株) 旅行営業部長）

6 職員に関する事項

区分	令和6年3月31日現在				令和5年3月31日現在				備考
	人数	事務員	技術員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託	
事務局長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務
フラワーパーク	総務課長	1	1	-	-	1	1	-	-
	同補佐	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ長	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ	7	6	-	1	7	6	-	1
	動物園施設管理担当	3	2	-	1	3	2	-	1
	パーク管理課長	1	-	1	-	1	-	1	-
	同補佐	-	-	-	-	-	-	-	-
	チーム長	3	-	3	-	3	-	3	-
	園芸チーム	11	-	10	1	10	-	9	1
フラワーパーク計	28	11	14	3	27	11	13	3	
【内訳】									
事務員	11	11	-	-	11	11	-	-	
技術員	14	-	14	-	13	-	13	-	
嘱託職員(常勤)	3	-	-	3	3	-	-	3	
財団合計	28	11	14	3	27	11	13	3	
出納長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務
出納員	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務

※ () は兼務。

B 事業会計決算

1 貸借対照表

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	37,529,226	33,518,111	4,011,115
預金	129,380,098	147,432,224	△18,052,126
貯蔵品	10,168,163	8,700,877	1,467,286
未収金	67,458,699	56,918,260	10,540,439
立替金	105,896	40,545	65,351
前払費用	1,100,000	-	1,100,000
流動資産合計	245,742,082	246,610,017	△867,935
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2)特定資産			
退職給付引当資産	156,630,000	151,100,000	5,530,000
特定資産合計	156,630,000	151,100,000	5,530,000
(3)その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	1	1	-
車輛	7	7	-
器具備品	10	10	-
ソフトウェア	3	3	-
リース資産	11,222,102	590,264	10,631,838
出資金	10,000	10,000	-
その他固定資産合計	25,432,888	14,801,050	10,631,838
固定資産合計	237,062,888	220,901,050	16,161,838
資産合計	482,804,970	467,511,067	15,293,903

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	17,307,734	13,383,808	3,923,926
未払金	32,763,841	30,994,909	1,768,932
未払費用	32,012,197	14,317,401	17,694,796
未払消費税	5,204,700	9,534,700	△4,330,000
預り金	5,335,516	2,163,174	3,172,342
リース債務	2,643,570	431,424	2,212,146
賞与引当金	7,380,000	8,069,000	△689,000
流動負債合計	102,647,558	78,894,416	23,753,142
2 固定負債			
退職給付引当金	156,630,000	161,414,000	△4,784,000
リース債務	8,578,530	158,840	8,419,690
固定負債合計	165,208,530	161,572,840	3,635,690
負債合計	267,856,088	240,467,256	27,388,832
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	159,948,882	172,043,811	△12,094,929
正味財産合計	214,948,882	227,043,811	△12,094,929
負債及び正味財産合計	482,804,970	467,511,067	15,293,903

2 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	1,102	1,100	2
イ 特定資産運用益	2,550	2,272	278
ウ 事業収益	371,806,310	391,303,354	△ 19,497,044
入園料収益	178,316,721	186,129,128	△ 7,812,407
レストラン売上収益	36,841,622	40,268,981	△ 3,427,359
売店売上収益	79,318,712	82,465,945	△ 3,147,233
駐車場使用料収益	37,951,800	43,351,000	△ 5,399,200
園内移動車両使用料収益	8,184,900	7,827,450	357,450
施設使用料収益	13,309,274	13,874,816	△ 565,542
その他使用料収益	13,413,477	13,947,194	△ 533,717
受取雑収入	3,573,477	2,258,293	1,315,184
受取謝礼金	597,510	677,000	△ 79,490
受取イベント参加収入	298,817	503,547	△ 204,730
エ 受取受託料	59,905,300	24,291,810	35,613,490
オ 受取指定管理料	136,200,000	136,200,000	0
カ 受取寄附金	1,130,000	1,700,000	△ 570,000
キ 雑収益	2,871	3,034	△ 163
受取利息	2,871	3,034	△ 163
経常収益計	569,048,133	553,501,570	15,546,563
(2) 経常費用			
ア 事業費	534,655,277	506,459,391	28,195,886
報酬	5,737,200	5,737,200	0
給料	84,249,450	80,695,800	3,553,650
職員手当	34,262,002	32,953,380	1,308,622
法定福利費	20,709,984	19,671,344	1,038,640
退職給付費用	11,771,500	12,090,250	△ 318,750
賃金	103,287,155	98,418,045	4,869,110
旅費交通費	112,330	154,750	△ 42,420
報償費	7,213,018	7,194,055	18,963
燃料費	11,649,833	11,611,170	38,663
光熱水費	20,947,123	27,598,273	△ 6,651,150
備用品費	20,606,616	15,789,388	4,817,228
印刷製本費	1,579,929	674,515	905,414
通信運搬費	1,402,067	1,318,853	83,214
広告宣伝費	15,607,240	12,279,925	3,327,315
手数料	10,465,666	10,434,919	30,747
交際費	0	8,100	△ 8,100
会議費	278,002	334,445	△ 56,443
負担金	4,000	4,000	0
公課費	255,800	239,083	16,717
被服費	710,795	580,058	130,737
賃借料	2,760,601	3,269,341	△ 508,740
寄付金	29,500	0	29,500
雑費	46,671	0	46,671
委託費	33,383,891	37,933,551	△ 4,549,660

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	35,430,094	11,391,699	24,038,395
保険料	808,894	901,704	△ 92,810
原材料費	2,871,190	2,824,348	46,842
肥料農薬費	2,816,116	3,083,972	△ 267,856
種苗費	34,001,960	34,024,282	△ 22,322
売店材料費	53,725,624	57,045,132	△ 3,319,508
食材費	16,159,756	17,646,480	△ 1,486,724
棚卸減耗費	53,089	56,821	△ 3,732
減価償却費	1,718,181	494,508	1,223,673
イ 管理費	51,101,870	52,804,430	△ 1,702,560
報酬	5,779,200	5,789,200	△ 10,000
給料	6,439,050	6,350,400	88,650
職員手当	2,904,695	2,875,848	28,847
法定福利費	3,115,162	3,097,537	17,625
厚生福利費	296,843	309,201	△ 12,358
会議費	0	0	0
通信運搬費	44,000	41,000	3,000
委託費	495,000	1,127,500	△ 632,500
手数料	1,706,339	1,205,297	501,042
負担金	578,500	784,500	△ 206,000
備用品費	2,076,481	1,274,247	802,234
消費税	27,666,600	29,949,700	△ 2,283,100
経常費用計	585,757,147	559,263,821	26,493,326
当期経常増減額	△ 16,709,014	△ 5,762,251	△ 10,946,763
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前年度指定管理料	6,361,085	29,111,223	△ 22,750,138
経常外収益計	6,361,085	29,111,223	△ 22,750,138
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	6,361,085	29,111,223	△ 22,750,138
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 10,347,929	23,348,972	△ 33,696,901
法人税、住民税及び事業税	1,747,000	2,208,100	△ 461,100
当期一般正味財産増減額	△ 12,094,929	21,140,872	△ 33,235,801
一般正味財産期首残高	172,043,811	150,902,939	21,140,872
一般正味財産期末残高	159,948,882	172,043,811	△ 12,094,929
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
指定正味財産期末残高	55,000,000	55,000,000	0
III 正味財産期末残高	214,948,882	227,043,811	△ 12,094,929

3 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	1,102	0	0	0	1,102
イ 特定資産運用益	1,785	765	0	0	2,550
ウ 事業収益	229,463,095	142,481,582	0	△ 138,367	371,806,310
入園料収益	178,316,721	0	0	0	178,316,721
レストラン売上収益	0	36,956,842	0	△ 115,220	36,841,622
売店売上収益	0	79,341,859	0	△ 23,147	79,318,712
駐車場使用料収益	37,951,800	0	0	0	37,951,800
園内移動車両使用料収益	8,184,900	0	0	0	8,184,900
施設使用料収益	0	13,309,274	0	0	13,309,274
その他使用料収益	559,450	12,854,027	0	0	13,413,477
受取雑収入	3,553,897	19,580	0	0	3,573,477
受取謝礼金	597,510	0	0	0	597,510
受取イベント参加収入	298,817	0	0	0	298,817
エ 受取受託料	59,905,300	0	0	0	59,905,300
オ 受取指定管理料	110,021,565	1,906,800	24,271,635	0	136,200,000
カ 受取寄附金	1,130,000	0	0	0	1,130,000
キ 雑収益	2,871	0	0	0	2,871
受取利息	2,871	0	0	0	2,871
経常収益計	400,525,718	144,389,147	24,271,635	△ 138,367	569,048,133
(2) 経常費用					
ア 事業費	403,297,740	131,489,539	0	△ 132,002	534,655,277
報酬	5,737,200	0	0	0	5,737,200
給料	77,656,950	6,592,500	0	0	84,249,450
職員手当	32,159,024	2,102,978	0	0	34,262,002
法定福利費	17,190,111	3,519,873	0	0	20,709,984
退職給付費用	7,062,900	4,708,600	0	0	11,771,500
賃金	78,147,019	25,140,136	0	0	103,287,155
旅費交通費	112,330	0	0	0	112,330
報償費	2,024,718	5,188,300	0	0	7,213,018
燃料費	11,649,833	0	0	0	11,649,833
光熱水費	16,533,008	4,414,115	0	0	20,947,123
備用品費	17,197,416	3,409,200	0	0	20,606,616
印刷製本費	1,579,929	0	0	0	1,579,929
通信運搬費	1,402,067	0	0	0	1,402,067
広告宣伝費	15,739,242	0	0	△ 132,002	15,607,240
手数料	5,597,086	4,868,580	0	0	10,465,666
会議費	278,002	0	0	0	278,002
負担金	0	4,000	0	0	4,000
公課費	255,800	0	0	0	255,800
被服費	710,795	0	0	0	710,795
賃借料	1,977,871	782,730	0	0	2,760,601
寄付金	29,500	0	0	0	29,500
雑費	46,671	0	0	0	46,671
委託費	33,169,391	214,500	0	0	33,383,891

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
修繕費	34,833,036	597,058	0	0	35,430,094
保険料	800,394	8,500	0	0	808,894
原材料費	2,871,190	0	0	0	2,871,190
肥料農薬費	2,816,116	0	0	0	2,816,116
種苗費	34,001,960	0	0	0	34,001,960
売店材料費	0	53,725,624	0	0	53,725,624
食材費	0	16,159,756	0	0	16,159,756
棚卸減耗費	0	53,089	0	0	53,089
減価償却費	1,718,181	0	0	0	1,718,181
イ 管理費	21,856,600	4,980,000	24,271,635	△ 6,365	51,101,870
報酬	0	0	5,779,200	0	5,779,200
給料	0	0	6,439,050	0	6,439,050
職員手当	0	0	2,904,695	0	2,904,695
法定福利費	0	0	3,115,162	0	3,115,162
厚生福利費	0	0	296,843	0	296,843
会議費	0	0	6,365	△ 6,365	0
通信運搬費	0	0	44,000	0	44,000
委託費	0	0	495,000	0	495,000
手数料	0	0	1,706,339	0	1,706,339
負担金	0	0	578,500	0	578,500
備用品費	0	0	2,076,481	0	2,076,481
消費税	21,856,600	4,980,000	830,000	0	27,666,600
経常費用計	425,154,340	136,469,539	24,271,635	△ 138,367	585,757,147
当期経常増減額	△ 24,628,622	7,919,608	0	0	△ 16,709,014
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
前年度指定管理料	6,361,085	0	0	0	6,361,085
経常外収益計	6,361,085	0	0	0	6,361,085
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	6,361,085	0	0	0	6,361,085
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 18,267,537	7,919,608	0	0	△ 10,347,929
他会計振替額	1,011,000	△ 1,011,000	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 17,256,537	6,908,608	0	0	△ 10,347,929
法人税、住民税及び事業税	0	1,747,000	0	0	1,747,000
当期一般正味財産増減額	△ 17,256,537	5,161,608	0	0	△ 12,094,929
一般正味財産期首残高	20,134,146	151,909,665	0	0	172,043,811
一般正味財産期末残高	2,877,609	157,071,273	0	0	159,948,882
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
指定正味財産期末残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
III 正味財産期末残高	57,877,609	157,071,273	0	0	214,948,882

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

(リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

- ・サーバー 1 台・・・データファイル共有、保管等大容量 HDD 搭載機器である。
- ・プリンター 1 台・・・宣伝用ポスター、各種イベント案内等の大型印刷装置である。
- ・会計ソフト 1 式・・・エプソン社「財務応援 Ai」会計ソフトである。
- ・窓口発券機 1 式・・・窓口券売システム「券作くん」ソフトである。
- ・レストラン券売システム・・・飲食メニュー自動発注機能搭載システムである。
- ・給与・就業システム 1 式・・・AMANO 社の給与管理及び就業管理システムである。
- ・複合機 1 台・・・浜名湖ゲートで利用する FAX 機能付き機械装置である。

ウ 引当金の計上基準

退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

翌年度の職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額（12 月から 3 月の 4 ヶ月分）を、計上している。

エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(2) 会計方針の変更

該当なし

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	151,100,000	22,085,500	16,555,500	156,630,000
小 計	151,100,000	22,085,500	16,555,500	156,630,000
合 計	206,100,000	22,085,500	16,555,500	211,630,000

(4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	156,630,000	-	-	(156,630,000)
小 計	156,630,000	-	-	(156,630,000)
合 計	211,630,000	(55,000,000)	-	(156,630,000)

(5) 担保に供している資産

該当なし

(6) 保証債務等の偶発債務

該当なし

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	1,050,000	1,049,999	1
車輛	3,522,766	3,522,759	7
器具備品	11,395,410	11,395,400	10
ソフトウェア	3,200,400	3,200,397	3
リース資産	16,782,803	5,560,701	11,222,102
合 計	50,152,144	24,729,256	25,422,888

(8) 補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

(9) 退職給付関係

ア 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。退職一時金制度は簡便法により、退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

イ 確定給付制度

① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	161,414,000 円
退職給付費用	11,771,500 円
<u>退職給付の支払額</u>	<u>16,555,500 円</u>
退職給付引当金の期末残高	156,630,000 円

② 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

<u>非積立型制度の退職給付債務</u>	<u>156,630,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	156,630,000 円

<u>退職給付引当金</u>	<u>156,630,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	156,630,000 円

③ 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用 11,771,500 円

5 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

(2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,069,000	7,380,000	8,069,000	0	7,380,000
退職給付引当金	161,414,000	11,771,500	16,555,500	0	156,630,000

6 財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金		運転資金として	37,529,226	
	預金	普通預金 静岡銀行舘山寺支店等	運転資金として	129,380,098	
	貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	10,168,163	
	未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	67,458,699	
	立替金 前払費用	くろーば一教室経費 翌年度納入物品等	公益事業に係る立替金 公益事業に係る費用	105,896 1,100,000	
流動資産合計				245,742,082	
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金	共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用 <基本財産計>	5,000,000
			静岡銀行浜松営業部 静岡銀行舘山寺支店		50,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	遠州信用金庫舘山寺支店	退職金支払に備えた資産として使用 <特定資産計>	119,490,000
			浜松磐田信用金庫湖東支店		37,140,000
その他 固定資産	土地 構築物 車輛 器具備品	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益事業の用に供している。	14,200,765	
		パイプトンネル等		1	
		作業車軽トラック等		7	
	ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3	
		リース資産	サーバー、会計システム等	共用財産、公益・収益事業用	11,222,102
	出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用 <その他固定資産計>	10,000 25,432,888	
	固定資産合計				237,062,888
資産合計				482,804,970	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	17,307,734
	未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	32,763,841
	未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	32,012,197
	未払法人税等	法人税	事業に係る未払法人税	-
	未払消費税	消費税	事業に係る未払消費税	5,204,700
	預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	5,335,516
	リース債務	サーバー・会計システム等	公益・収益事業に供する機器債務	2,643,570
	賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	7,380,000
流動負債合計				102,647,558
(固定負債)	退職給付引当金	令和6年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	156,630,000
	リース債務	サーバー・会計システム等	公益・収益事業に供する機器債務	8,578,530
固定負債合計				165,208,530
負債合計				267,856,088
正味財産				214,948,882